



都市地下空間活用研究会

Urban Underground Space Center of Japan

USJ NEWS LETTER

令和3（2021）年10月 No.8

今年度の事業予定ほか

去る8月5日、企画運営小委員会幹事会がZoomによるWeb会議方式で開催され、大沢幹事長のもとで、今年度の事業について議論がなされました。

■事業部会のイベント

事業部会のイベントに関しては次の通りとなりました。合同講演会はこれまでどおり都市みらい推進機構、アーバンインフラテクノロジー推進会議と当研究会の共催で進めます。今年度当会から推薦するテーマは「次世代型交通ターミナルの実現に向けて」および「当会企画運営委員長森本章倫教授の講演」（早稲田大学理工学術院社会環境工学科）の2件としました。また定例懇話会はまず10月に「首都高日本橋地下化事業」（首都高速道路(株)更新・建設局 日本橋プロジェクト調整課）、次いで来年2月に「当会大阪分科会副座長 松中 亮治准教授の講演」（京都大学大学院工学研究科）としました。更に現地視察会は12月に「大手町二丁目『常盤プロジェクト』」（三菱地所）、そして来年3月に「中央新幹線北品川非常口及び変目黒川電施設」（JR 東海）または「東西線南砂町駅改良工事」（東京メトロ）を予定し今後先方に依頼することにしました。

合同講演会		
候補	次世代型交通ターミナルの実現に向けて	国土交通省
候補	当会企画運営委員長 森本章倫教授の講演	早稲田大学理工学術院
定例懇話会		
10月	首都高日本橋地下化事業	首都高速道路(株)更新・建設局
2月	当会大阪分科会副座長 松中亮治准教授の講演	京都大学大学院工学研究科
現地視察会		
12月	大手町二丁目『常盤プロジェクト』	三菱地所
いずれか	中央新幹線北品川非常口及び変目黒川電施設	JR 東海
3月	東西線南砂町駅改良工事	東京メトロ

■自治体職員を対象とした地下空間活用に関する研修会

昨年11月に開催した「自治体職員を対象とした地下空間活用に関する研修会」が好評でしたので、本年度も第2回目となる研修会を11月に会場を大阪市内として開催することで総会の承認をいただいていた。幹事会では今回の研修のサブテーマを「地下空間のリニューアル・再構築」とし、新型コロナへの対応についても触れることに、また、事例説明はホワイトティウめだの大規模改修、および東海道線支線地下化・うめきた新駅の2件とし、現地視察もこの2件を予定しました。現在、当会大阪分科会座長の村橋先生のお力添えをいただき準備を進めており、会場は先生が所属する立命館大学の梅田キャンパスをお借りすることで決まっています。開催日程は11月4日～5日、当会特別会員の自治体並びに地下空間開発に関心を持つ自治体に対して、国土交通省都市局街路交通施設課の協力をいただき案内を配布しています。

■2021年11月4日(木)

時刻	題目	講師	内容
14:20～	開会あいさつ	大阪分科会 村橋座長	研修の趣旨
14:30～	地下空間活用の 具体的な事例①	大阪地下街	① ホワイティうめだ大規模改修
15:35～ 16:35	地下空間活用の 具体的な事例①	JR 西日本及び 大阪市ほか	① 東海道線支線地下化・うめきた新駅

■2021年11月5日(金)

時刻	題目	講師	内容
10:00～ 12:20	現場見学 (任意参加)	JR 西日本及び 大阪地下街	① 東海道線支線地下化・うめきた新駅 ② ホワイティうめだ
12:20～	休憩		
14:20～	地下空間活用に関する法制度	地下研事務局 又は同研究会員	地下空間利用のリニューアル、再構築に関連した法制度
15:20～	地下空間に関する 国の施策	国土交通省都市局 街路交通施設課 大友企画専門官	1. 広がる地下空間 2. 安全な地下空間の取組 3. 人にやさしい地下空間の防災対策
16:20～	基調講演	企画運営委員会 大沢幹事長	(仮題) 地下空間活用の意義
17:20～ 17:30	閉会挨拶及び アンケート記入	地下研事業部会 高瀬事業部会	

■ウェブサイトにコラム欄を掲載

地下活用に関する情報を、個人として投稿できる場所があり、それを自由に見られるようにとの提案がかつて会員からありました。そこで会員の自由な意見発信、会員相互の交流・情報交換を目的として、当会ウェブサイト(まずは会員専用)上に「コラム欄(掲示板)」を設け、会員が思いついた意見、提言を自由に投稿、あるいは書き込みして、会員間に発信することを情報化推進部会で検討してきました。そして幹事会で議論いただいた結果に沿って、今般その準備ができましたのでお知らせいたします。

投稿の方法

① 会員専用ページより「地下研 掲示板」をクリック



地下研 掲示板の入口

- ② 「地下研 掲示板」内の **投稿フォーム** を開く をクリック。「投稿フォーム」より「氏名／会社名」、「題名」、「メッセージ」を記載してください。

外部リンクを貼りたい場合は「URL：～」に記載、画像を貼りたい場合は「URL」下部の「画像・ファイルのアップロードはここをクリック」より画像をアップロードできます（4MBまで）。なお、メールアドレスを入力する必要はありません。

地下研 掲示板の投稿フォーム

- ③ 上記を入力後に **投稿する** をクリックすると掲示板に反映されます。入力した文章が確認できます。投稿した文章は下から上に順に表示されます。
- ④ 投稿されている記事に対して「返信」や「ご意見」等も投稿できます。その場合は、「投稿日」の右側にある緑色の **返信・引用** をクリックします。
- ⑤ 「投稿者名」、「内容」、「URL」「画像のアップロード」等記載



「返信・引用」箇所

「返信・引用」の投稿フォーム

- ⑥ **投稿** をクリックすれば投稿は完了です。

見たこと、聞いたこと、考えたことを自由に書き込んで、会員同士で共有し、皆さんで意見交換しましょう。

意見・提言／エッセイ・書評／体験談・紀行文／ニュース／会員紹介・プロジェクト紹介、スタイルは何でも構いません。皆さんの投稿をお待ちします。

「返信・引用」投稿後

■ACUUS 2020 国際会議 参加報告書をホームページに掲載

去る2月3日(水)から4日(木)(ヘルシンキ時間)までの2日間、ACUUS 2020 国際会議がインターネットによるオンラインで開催されました。この会議の概要は本年3月にニュースレター2020No.14で速報としてお知らせしましたが、今般、この報告書が完成しましたので、下記の当会ウェブサイト会員ページに掲載しました。

URL：<http://www.toshimirai.jp/usj/member/index.html>

この会議に投稿のあった全論文(英文)、当会関係者のプレゼンテーション動画などを事務局でファイルしていますので、必要な場合はご連絡ください。



プロジェクトニュース (R3.10月号)

2021年6月2日	三井不動産株式会社
<p>■GRAND MARINA TOKYO「パークタワー勝どきミッド/サウス」サウス棟/7月上旬 事前案内会開催 三井不動産レジデンシャル株式会社、鹿島建設株式会社、清水建設株式会社が、中央区勝どき二丁目・四丁目にて建設中の地上58階建、総戸数1,665戸の首都圏最大規模の分譲マンション「パークタワー勝どきサウス」。都営大江戸線「勝どき」駅に徒歩2分で直結して雨を避けてのアクセスが可能。 https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/0602_01/download/sumai/20210602_01.pdf</p>	
2021年6月24日	森ビル株式会社
<p>■“ヒルズの未来形” 「虎ノ門・麻布台プロジェクト」東京都下水道局と下水熱利用事業に関する協定を締結 森ビル株式会社と東京電力エナジーパートナー株式会社が共同で設立した虎ノ門エネルギーネットワーク株式会社は、東京都下水道局と、2023年に開業を予定する「虎ノ門・麻布台地区第一種市街地再開発事業」における下水熱利用事業に関する協定を締結した。管底設置方式(下水管路内底部に設置した熱交換器により熱交換を行う方式)による下水熱の地域冷暖房への活用は、本事業が国内初の事例となる。 https://www.mori.co.jp/img/article/210624_1.pdf</p>	
2021年7月19日	三菱地所株式会社
<p>■東京駅前常盤橋プロジェクト「TOKYO TORCH」がいよいよ本格始動「常盤橋タワー」竣工 三菱地所株式会社が東京駅日本橋口前で関係権利者と共に開発を進めている「TOKYO TORCH」の第一弾プロジェクト「常盤橋タワー」が本年6月30日に竣工した。街区中央に位置する大規模広場「TOKYO TORCH Park」は7月21日よりグランドオープン、商業ゾーン「TOKYO TORCH Terrace」は7月21日より順次開業。敷地内では変電所棟(地下4階)、下水道局棟(地上9階・地下3階)も整備されていく。 https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec210719_tokiwabashitower.pdf</p>	
2021年8月27日	国土交通省総合政策局ほか
<p>■大阪・関西万博に向けインフラ整備を推進～2025年日本国際博覧会に関連するインフラ整備計画の決定～ 第2回国際博覧会推進本部において、大阪府・大阪市・関西広域連合等からの要望を受け、2025年に開催される日本国際博覧会(大阪・関西万博)に関連するインフラ整備計画が決定された。大阪メトロ中央線(長田～コスモスクエア)を仮称・夢洲駅まで延伸し、「鉄道南ルート」とすることが盛り込まれている。 https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001420675.pdf</p>	